

第 1 回 花火大会検証会議

会議録

【日 時】 令和 8 年 7 月 24 日（金） 13:30～15:10

【場 所】 福知山市防災センター 防災研修室

【出席者】 （委員） 6 名（別紙参照）

（事務局） 前川副市長

産業部 西畑部長

商業観光課 森田課長、本田係長

1 開会

2 開会挨拶

副市長：本日は、花火大会検証会議を開催させていただき、皆様ご多用のところ、非常に暑い中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、皆様には、昨年に続きまして委員就任をいただきましたこと、改めて感謝を申し上げます。さて、昨年の花火大会を終えての検証会議では、昨年 12 月に 6 項目の提案をまとめた報告書を提出いただいた。これを受けて、市としての考え方を 4 月にとりまとめた。その際、特に福知山市の関与について、検証会議の方で、条件付きではあるけれど、今後 6000 発まで、規模の拡大を許容するとの見解を示されたことを受け、より安全を確保するためには、福知山市が花火大会の運営、或いは安全対策にこれまで以上に関与する必要があるとし、今後は後援ではなく共催ということを、考え方の中に明記した。福知山 HANABI 実行委員会から、8 月 11 日に花火大会を開催したいということで、共催の申請があった。内容を審査したところ、市の考え方に示しているすべての要件を満たすことができるものであると、認められたことから、共催を承認した経緯がある。今回は共催ということで、市の事業として、花火大会の当日に、福知山城や市庁舎に、特別観覧席を設ける予定である。検証会議においては、花火大会の当日の運営をチェックしていただき、これまで検証会議で指摘があった事項が、きちんと対応されているか、或いは事故防止対策や運営に課題・問題・改善すべき点はないかといった観点で検証していただきたい。そして、共催をしてい

る市の関与のあり方が、適切であったか、また市が独自に実施する事業内容についても、今回は検証していただきたい。委員の皆様方におかれましては、第三者機関としての立場から、課題や問題がありましたら厳しくご指摘を賜りたい。本日の会議では、今年度の花火大会の事業計画内容の説明をさせていただく。皆様方には、ご負担をおかけしますが、花火大会の安全確保に向けて何卒ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

3 委員紹介

委嘱状交付（机上配付）

4 会長・副会長の選出

会長 浦中 千佳央

副会長 田中 茂

5 説明事項

（１）「花火大会検証会議」設置

事務局：資料１に基づき「花火大会検証会議」設置説明

（２）福知山HANABI 2026開催までの主な経過等

事務局：資料２に基づき「福知山HANABI 2026開催までの主な経過等」説明

（３）福知山HANABI 2026実施計画

事務局：資料３に基づき「福知山HANABI 2026実施計画」説明

※資料３は安全管理上の観点から委員にのみ配布

会 長：説明事項について、委員から質問や意見はあるか。

委 員：特別観覧席について、申込方法と収容可能人数は。障害者と同様に、0歳児連れも対象に入れて欲しい気持ちもある。

事務局：特別観覧席「福知山城本丸エリア・天守閣」の募集条件は、福知山市にゆかりのある方。観覧後のアンケートに協力してくださる方である。今年は、福知山城天守閣再建40周年を記念して、福知山城を開放するのだが、塀が2m程度あるため、花火がどれだけ見えるか分からない。そのため、今回は実験的に観覧モニターとして観覧いただき、ご意見を今後の取り組みに活かしたいと考える。募集人数は、「天守閣」は1組5名まで、「本丸エリア」は50組100名。応募件数は、7月24日午前現在「天守閣」140組・「本丸エリア」112組。どちらも、抽選にて決定する。

特別観覧席「市庁舎5.6階」の応募条件は、福知山市にゆかりのある方。及び

障害等の理由により、メイン会場あたりで花火の観覧ができない方になる。応募の予測ができないため、障害限定としたが、理由次第では臨機応変にするつもりである。今回はテスト的な運用であり、対象者を広げるなどについては、今後検討できればよいと思う。募集人数は、介助者を含む 60 名程度。応募件数は、7 月 24 日午前現在 20 組で、抽選にて決定する。

委員：特別観覧席の実施計画や安全対策等の資料がないと検証ができない。当然資料を作成いただけていると思っているが、確認しておきたい。自然災害などに対応するマニュアル等についても、作成すると聞いているが、作成したら見せてほしい。雑踏警備体制について、警備コンサル会社に委託は良いと思う。しかし警備員数が昨年 160 名だったのに対し、今年 130 名に減らす理由を聞きたい。警備コンサル会社が精査したものか、それとも共催の福知山市の職員が警備にあたるのか、分かれば教えてほしい。

事務局：3 点の質問をいただいた。特別観覧席の実施計画は、作成途中である。これまで実行委員会と協議を重ねた経過があり、本日の実施計画書は、実行委員会が作成したものである。特別観覧席は市の運営事業のため、この実施計画書に含むのか、別紙とするのかは、実行委員会と相談して、花火大会の当日までに準備する。突発事故の対応マニュアルは、作成次第、委員の皆様方に内容の確認をお願いしたい。実施計画書には収まりきらないので、別冊で作成することになると思う。警備については、警備コンサル会社から、人員配置より有効な機材での対応もあると聞いている。警備員数 130 名については、事務局では経緯を把握していないため、実行委員会に確認する。あわせて、雑踏警備について、昨年までは数に上がっていなかった市の職員についても、安全対策に必要と見込む数については配置すると、実行委員会との協定にも定めている。メイン会場周辺、臨時駐車場、特別観覧席に、市の職員を配置した上で、安全対策を講じる考えである。配置場所等については、関係機関から意見をいただき、もう少し協議をした上で決定したいと考えている。

副会長：観客予想人数について、昨年は観客予想人数約 18,000 人に対して、観客人数約 20,000 人であった。予想だから外れてもよいとは思いますが、今年の観客予想人数は約 20,000 人でよいのか。

事務局：約 20,000 人が適正であるかは、事務局と実行委員会との協議で、テーマとして上がっている。しかし、発数が増えるとどのくらい来場者が増えるかは測れないと、実行委員会から聞いている。警備コンサル会社に来場者数の想定ノウハウがあるようなので、実行委員会と最終詰めているところである。その来場者数に合わせて、安全対策を講じるため、今も協議している。最終の予想人数が 20,000 人かどうか、現在はわからない。

会長：花火大会比較表によると、令和 6 年度は予想 8,000 人で 12,000 人。令和 7 年

度は予想 18,000 人で 20,000 人。予想から約 1〜2 割増しとなっている。今年は亀岡の花火大会がない。さらに天候が良ければ、2〜3 割増しになる可能性がある。あくまでも予想ではあるが、対応できる体制を考えてもらいたいと思う。

委 員：実行委員会の問い合わせ先について、メールもあるが、携帯電話の番号はどこに繋がるのか。

事務局：実行委員会になる。

委 員：実行委員会のところを見ても、携帯の番号がない。どういう対応ができるのか、確認したい。チェックシートについて、委員が分散して検証するが、市庁舎内での観覧など、市の事業については、委員は検証せず、市の職員のみで検証するという理解でよいのか。去年は花火打ち上げ前に露店は閉店だった。今年は、露店営業時間も延長され 21 時 30 分までとなっている。打ち上げ終了から、御霊公園あたりでかなり混雑するのではないのか。また、交通規制を 22 時までにするとして、対応可能な確証があるのか。

事務局：質問 4 点の確認です。1 点目は、実行委員会の電話番号について。2 点目は、市の庁舎内は、委員の検証は不要なのか。3 点目は、露店の営業時間は適正か、雑踏対策としていかななものか。4 点目は、交通規制は 22 時で完了できるのか。1 点目の電話番号については、実行委員個人の電話ではない。事務局の代表電話として、携帯電話を用意している。もちろん花火大会当日も実行委員会事務局でお持ちになられる。2 点目の市の庁舎の検証については、今回は市が共催という運営側になるため、委員の検証項目に追加していただきたい。後ほど意見を伺いたいと思う。3 点目の露店営業時間については、現在も関係機関と協議中である。露店営業による混雑もあるが、これまでの経験から、逆に営業しておくことで、帰路につく人流を緩める、という意見もある。決定次第、委員の皆様方に報告する。4 点目の交通規制については、今年は 22 時までと設定している。去年は音無瀬橋周辺道路 21 時 30 分までの規制であったが、21 時 30 分までに解除できた。交通規制が設定時刻を過ぎるより、設定時刻までに解除を目指す方が、混乱を防ぐことになると考えている。具体的に何時までとは申し上げることはできないが、22 時よりも早く規制解除できるように、共通認識をもって動くよう協議中である。

委 員：露店販売終了時間について、混雑具合により適宜終了ということは、延長する可能性があるのか。短縮はないのか。

事務局：延長は無いように考えている。営業時間内に終わらせようと思う。逆に閑散としてきた場合は、早めに終わらせるということもあると思う。そういう意味で適宜終了としている。

委 員：去年は、露店営業時間 20 時までだったが、20 時になっても閉店する様子なかったが、そういった場合の対策は考えているのか。

事務局：昨年は、終了時間の 20 時を過ぎてもお客様の列を解消することができなかったと聞いている。それを踏まえて、今年は、終了時間が近付いてくれば、周辺でアナウンスを考えている。露店営業時間については、現在未定である。関係機関としっかり協議してまとめていく。

会 長：大会中止の場合は、JR 福知山駅構内だけの掲示では不親切であると思う。JR 京都駅・JR 二条駅でも、告知を掲載したほうがよいと思う。昨年亀岡花火大会が中止になったときは、JR 二条駅に多言語表示で案内がされていた。

事務局：実行委員会に打診をする。また JR などの交通機関にも対応可能か確認する。

委 員：福知山踊りの最中、そして露店も営業している 20 時 45 分に、音無瀬橋の通行止めを解除して大丈夫なのか。

事務局：20 時 45 分通行止め解除は、音無瀬橋の歩道のみである。福知山踊りや広小路通り周辺は、状況を見ながら解除としている。

副会長：有料観覧席の数について、昨年は 5,000 席、今年は 5,500 席。場所を広げたのか、それとも、昨年と同じ場所に 500 席増やしたのか。また、今後も有料観覧席は増やせるのか。

事務局：5,500 席とは、市庁舎などの特別観覧席の数は含んでおらず、由良川河川敷の有料観覧席の数である。実施計画書の有料観覧席座席表を見ていただけると分かりやすいと思う。

会 長：有料観覧席座席表を見ると、トイレが河川敷の上に変更となっている。

副会長：この図面だけでイメージすると、有料観覧席をこれ以上は増やせそうにないと思う。トイレの位置も、よいのかどうか。

事務局：有料観覧席を今後増やしていくかについては、実行委員会と話しをしていない。河川敷が続く限り席を増やすかについては、どこかで打ち止めになると思う。実行委員会に考えがあるかは聞いておく。

（４）市民公募委員について

事務局：資料 4 に基づき「市民公募委員について」説明

応募期間は本日まで。応募がなければ市民委員については、無しとする。

会 長：市民公募委員について、意見、質問などを伺いたい。締め切りが本日までなので、結果待ちとなる。応募がありましたら、選考委員会において審査を行い、第 2 回会議から市民公募委員として参加いただくことにする。

6 協議事項

（１）検証会議の進め方について

事務局：資料 5 に基づき「検証会議の進め方について」説明

会 長：まずは、会議スケジュールについて、次に花火大会の検証とチェックシートの

順で協議を進める。それでは、会議スケジュールについて、意見や質問などはあるか。無いようなので、このスケジュール通りとする。

事務局：検証項目について、委員の皆様提案中であるが、現地検証については、役割分担して検証いただきたいと考えている。いかがでしょうか。

委員：検証場所の担当を決めてもらえるほうが、体力的にもやりやすいと思う。チェックシートは見直しをお願いしたい。1時間ごとに分ける必要ないと思う。

事務局：分担して検証することについて、委員の皆様方に賛同いただけるならば、担当の振り分けは、事務局で決めてよいか。

委員：よい。

事務局：チェックシートの書き方については、書きやすいように再考する。様式等改めて、後日提出するのでご意見を伺いたい。

委員：チェック箇所について、例えば駐車場だけとなっても、とても広範囲になる。どのような振り分け方にするのかを伺いたい。

事務局：エリアで分けるイメージになると思う。徒歩移動が時間的に厳しい場合は、車で案内する。時間配分を踏まえた上で、設定したいと考えている。

会長：徒歩で周る委員もいるし、車に乗って広範囲を担当する委員もいるということか。

事務局：そのとおり。

副会長：昨年、役割分担はあるけれども、ある程度自由に動き、時には委員同士がすれ違ったりすることがあった。同じところでも、複数の委員が時間差で検証することがあり、良かったと思う。今年はそれが難しいようだが、検証する場所を時間で入れ替えるようにしてはどうだろうか。

事務局：固定よりローテーションにして、複数の目で検証することは必要であると考えている。市の職員を案内役に1人つけて、できる限り時間の無駄がないように検証できるようにする。チェックシートと分担内容の案の提示方法は、メールで送り、お返しいただくことでどうか。

会長：その方向でお願いします。追加意見がある場合は、7月29日木曜日までに事務局まで連絡することとする。また、検証会議の進め方、チェックシート、市民公募委員等については、委員の皆様方の意見を調整し、最終決定は正副会長に一任とする。その他、ご意見がなければ協議を終了する。

7 その他

【次回会議】第2回検証会議は8月11日（火・祝）に現地検証を行う。

8 閉会